

カリキュラム

D. データ活用	104ピボットテーブルを活用したデータ分析
表計算ソフト活用	

コースの ねらい	表計算ソフトのピボットテーブル機能を活用し、効率よく大量のデータを集計し、様々な視点からデータの分析を行うための手法を習得する。
-------------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	多角的データ分析	(1)データ分析のステップ データ分析の必要性 (2)データに関する知識 データの形、種類、母集団と標本 (3)関係性を分析してビジネスヒントを見つける 変数の関係性を視覚化する	1.0
	2	ピボットグラフによる データの見える化	(1)ピボットテーブルを使って集計表を作成する データの傾向を把握 (2)データの大小・推移・割合を視覚化する ピボットグラフの作成 (3)データの分布を視覚化する ヒートマップ、ヒストグラムによる視覚化 (4)時系列データの動きを視覚化する トレンド、パターンによる視覚化等	3.0
	3	複数テーブルの分析	(1)仮説を立てて検証する 仮説検定、t検定、F検定 (2)関係性の分析 散布図、相関分析等 (3)シミュレーションの実施 ゴールシーク、ソルバー	2.0
計				6.0